

辻元清美事務所からの質問事項に対する回答

2012年10月23日付けの辻元清美事務所からの質問事項に対し、下記の通り回答します。

記

Q1 貴方の自衛隊での略歴をお知らせください。

A1 自衛隊での略歴は、以下の通りです。

昭和50年	4月	防衛大学校入学	学生
昭和54年	3月	防衛大学校卒業	学生
昭和54年	3月	陸上自衛隊入隊	一般幹部候補生
昭和54年	3月	幹部候補生学校	一般幹部候補生
昭和55年	3月	第45普通科連隊	小隊長
昭和57年	4月	筑波大学	研究生
昭和58年	3月	幹部候補生学校	教官
昭和60年	3月	第30普通科連隊	訓練幹部
昭和63年	8月	幹部学校	学生
平成2年	8月	第1空挺団	中隊長
平成4年	3月	陸上幕僚監部広報室	報道担当
平成4年	9月	第1次カンボジア施設大隊	広報班長
平成5年	5月	陸上幕僚監部広報室	報道係長
平成8年	6月	在イラン日本国大使館	防衛駐在官
平成11年	8月	幹部学校	教官
平成12年	4月	西部方面総監部	調査課長
平成14年	3月	幹部学校	教官
平成14年	8月	統合幕僚会議事務局	統合運用企画官
平成16年	4月	第35普通科連隊	連隊長
平成17年	1月	第5次イラク復興支援群	群長
平成17年	6月	第35普通科連隊	連隊長
平成17年	12月	防衛大学校	教授
平成22年	4月	防衛研究所	主任研究官
平成24年	4月	陸上自衛隊退職	

Q2 1992年当時、貴方は自衛隊第1次カンボジア派遣部隊広報官として、辻元清美を含むピースボートの参加者のカンボジア訪問に対応されましたか？

A2 対応しました。

1992年12月30日（水）午前10時頃から午後2時半頃まで、採石場、国道2号線の工事現場及びタケオ・キャンプ（派遣部隊の宿营地）のピースボートの見学に案内者として同行しました。見学者の中には辻元さんも含まれていました。

Q3 その際、ピースボートの参加者から「コンドームは配られましたか？」などの発言があったという記憶はありますか？

A3 記憶しています。

コンドームに関する質問は2つです。最初の質問は、「コンドームは配られましたか？」という質問です。これに対しては「まだ、いただいておりません。」と、回答しました。2番目の質問は、回答の直後に、「でも、バックの中には入れてますよね？」という質問（指摘）でした。これに対しては、ジョークで切り返した方が良くと考え、「どうしてご存じなんですか？」と回答しました。バスの中が大笑いになったと記憶しています。

Q4 その発言を誰が行ったかについて記憶はありますか？ 辻元の発言だったのでしょか？

A4 バスの中ほどに乗られていた中年の女性であったと記憶しています。辻元さんは前の方に乗っていたと記憶していますので、辻元さんではなかったと思います。

Q5 コンドームに関する質問は、どのような状況の中でなされたのですか？

A5 2番目の見学場所である国道2号線の工事現場からタケオ・キャンプに向かう移動中のバスの中で質問がありました。

工事現場から私はバスに乗り込んで、できるだけ見学者の質問に答える時間を確保しようとしていました。それは、ピースボートの予定が1時間近く遅れていたため、タケオ・キャンプで昼休みに予定していた派遣隊員との意見交換が殆ど無理な状況になったためです。

「皆さん、何でも聞いてください。何でもお答えします。」と、バスの中で言った後、いくつかの質問が出ました。その後、コンドームに関する最初の質問がありました。見学者の方々は、私がどう応えるのか興味ありそうでした。2番目の質問の時は、ジョークだと思われたのか少し笑い声が出ました。私が答えた時には、バスの中が笑いに包まれ、少しの間ですが和やかな

雰囲気になりました。

Q6 コンドームに関する応答の中で、辻元がどのような発言をしたのかについて記憶にありますか？

A6 辻元さんのバスの中では殆ど発言はされていなかったように記憶しています。当日の10時過ぎに待ち合わせ地点でお会いした時に、「ピースボート代表の辻元です。」と、いう自己紹介と「今日は宜しくお願いします。」と、いう挨拶程度だけだったと思います。参加者を集合させたり、まとめたりするのに忙しそうに動かれていたように記憶しています。

私に対する質問は「防衛大のご出身ですか?」、「メディアや見学者が大勢押し寄せるのは嫌じゃありませんか?」そして、「質問に対する応答が上手ですね。」などだったと思います。

Q7 貴方は、コンドーム発言について宮嶋茂樹氏に伝えたことはありますか？

A7 あります。

宮嶋さんは、採石場、工事現場、そしてタケオ・キャンプでピースボートの見学者と派遣隊員の対応を取材していました。ピースボートのバスに乗ったのは私だけだったので、宮嶋さんは、バスに同乗した理由やバスの中でのやり取りを取材したと記憶しています。

取材を受けたのは、ピースボートが見学した日の夕方です。場所は、宿営地の執務場所です。バスの中のやり取りの概要を説明したところ、「コンドーム発言は、辻元代表がしたのか?」と訊かれ、「別の人です。」と答えたと記憶しています。

Q8 阿比留記者から本件に関して、取材を受けたことがありますか？

A8 あります。

平成24年2月16日、防衛研究所の私の研究室で取材を受けました。

概ね上記内容を答えたと記憶しています。

以上

平成24年11月4日

あべ 清彦 